

## 米国 販促強化による自動車販売の高い伸びが押し上げ（10年3月小売売上高）

発表日：2010年4月14日（水）

～コア小売売上は買いだめ需要の剥落もあり拡大ペース鈍化～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治

03-5221-5001

**3月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+1.6%と市場予想の同+1.2%を上回った**

3月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+1.6%（前月同+0.5%）と加速し、市場予想の同+1.2%を上回ったうえ、1、2月合計で+0.6%上方修正された。企業の積極的な販促促進策によって、自動車販売が大幅な増加に転じ、住宅修繕のための建設資材販売が加速した。

一方、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+0.6%（前月同+1.0%）と鈍化した。市場予想の同+0.5%を上回った（1、2月合計で+0.3%上方修正）。小売売上高の基調を示すコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）が前月比+0.5%（前月同+1.2%）と拡大ペースを鈍化した。ガソリンスタンド、新製品の発売を前に家電が減少に転じ、買いだめ需要の剥落により食品・飲料、百貨店等一般小売、その他小売、飲食店が拡大ペースを鈍化した。

失業率の高止まりや信用コストの高まりが続く中、株高、減税や失業保険の給付期間の延長などによる所得の押し上げ、マインドの下げ止まり、企業の販促等によって、小売売上高は押し上げられている。

**自動車・同部品、通信販売が増加に転じ、建設資材、薬局、衣料品が加速**

業態別の売り上げでは、ガソリンスタンド、家電が減少に転じ、食品・飲料、百貨店等一般小売、家具、その他小売、飲食店が拡大ペースを鈍化した。一方、自動車・同部品、通信販売が増加に転じ、スポーツ用品・本・趣味用品が増加ペースを維持し、建設資材、薬局、衣料品が加速した。

**発表直後に株高、ドル高となったが一時的**

予想を上回った同統計の発表直後の市場反応をみると、株先物が上昇し、為替市場では、ドルは対円、対ユーロで強含んだが、直ぐに元の水準に戻った。10年債利回りは、同時に発表された3月の消費者物価統計が予想を下回ったことを受け低下した。

**コア小売売上高は3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率+7.5%と加速**

3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で小売売上高のモメンタムをみると、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は+8.6%（前月+8.0%）と加速した。このナンバーはガソリン価格変動の影響を受けるため、小売売上高の基調を示すコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）をみると、+7.5%（前月+5.3%）とプラス幅を拡大しており、小売売上高の拡大ペースは勢いを強めている。

**1～3月期の小売売上高は加速**

1～3月期のコア小売売上高（平均）は、前期比年率+7.5%と10～12月期の同+5.7%から加速している。加えて、1～3月期の自動車販売台数は同+4.9%と加速して

おり、1～3月期の実質個人消費は前期比年率+3%台半ば（10～12月期同+1.6%）に加速する公算が大きい。

2010年の消費動向に関しては、失業保険の給付期間延長、値下げ販売、資産価格の下げ止まりなどが消費を押し上げるものの、失業率の高止まり、所得の伸び悩み、消費者ローン等での銀行の融資姿勢厳格化による信用逼迫・借り入れコストの上昇が消費の拡大ペースを抑制すると予想される。

### 小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

	小売・飲食サービス売上高		耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)			
		除く車		自動車	家具	家電		衣料品	ガソリン	
09/07	▲0.1	(▲8.5)	▲0.5	+0.5	+1.7	+0.2	▲1.1	+0.4	+0.9	▲1.7
09/08	+2.4	(▲5.5)	+0.8	+5.6	+10.2	▲1.1	+0.9	+1.4	+1.5	+5.0
09/09	▲2.0	(▲6.1)	+0.7	▲8.5	▲14.1	+0.8	+2.1	+0.8	+0.9	+1.3
09/10	+1.2	(▲2.0)	▲0.0	+3.8	+7.4	▲0.9	▲0.7	+0.2	▲0.2	▲1.2
09/11	+2.0	(+2.7)	+2.0	+2.0	+1.8	+0.7	+2.9	+2.2	▲0.8	+9.8
09/12	▲0.2	(+5.5)	▲0.1	▲0.3	▲0.5	+1.9	▲2.6	▲0.1	▲0.7	+0.7
10/01	+0.5	(+4.5)	+0.6	▲0.0	▲0.1	▲0.1	+1.9	+0.8	+1.6	+0.9
10/02	+0.5	(+4.4)	+1.0	▲0.7	▲1.9	+2.0	+3.1	+0.6	+1.1	+0.2
10/03	+1.6	(+7.6)	+0.6	+4.7	+6.7	+1.5	▲1.3	+0.4	+2.3	▲0.4

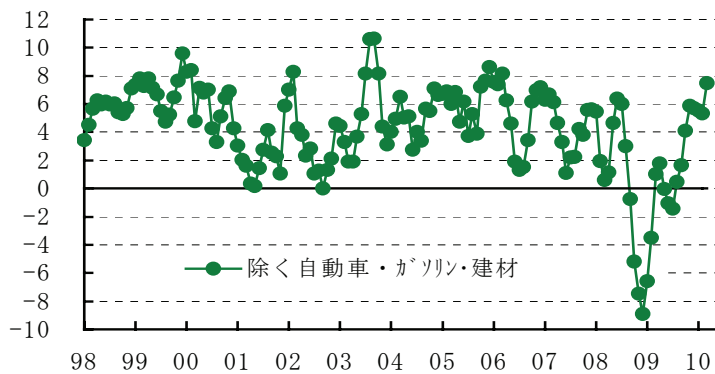
(出所) 商務省 (Department of Commerce)

(注) 数字は季調済前月比。但し、( ) 内は前年同月比 (未季調)。

\*1: 耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。

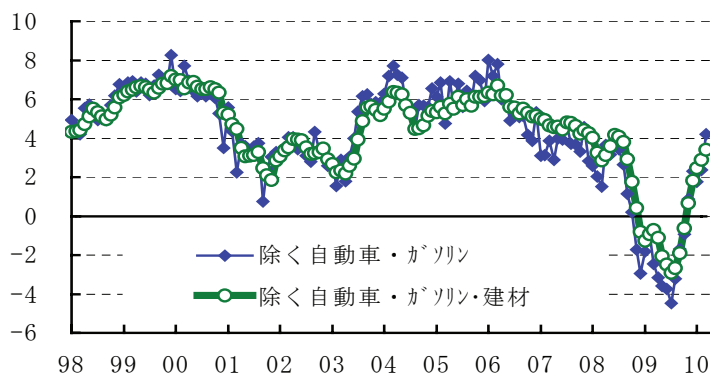
\*2: 非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。

(%) (図表) 米国：小売・飲食サービス売上高  
(3ヵ月移動平均、3ヵ月前対比年率)



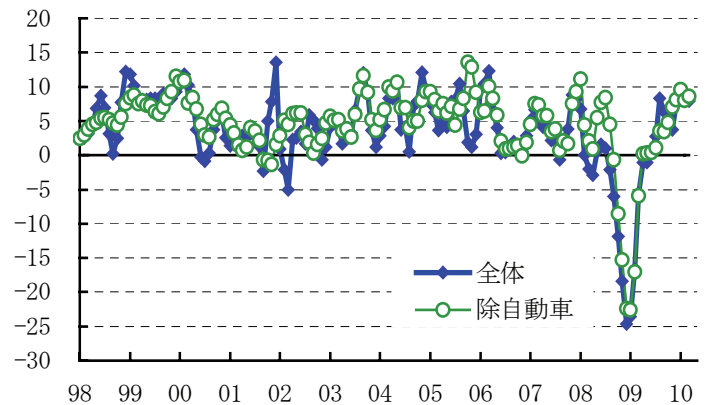
(出所) 米商務省

(%) 小売・飲食サービス売上高  
(3ヵ月移動平均、前年同月比)



(出所) 米商務省

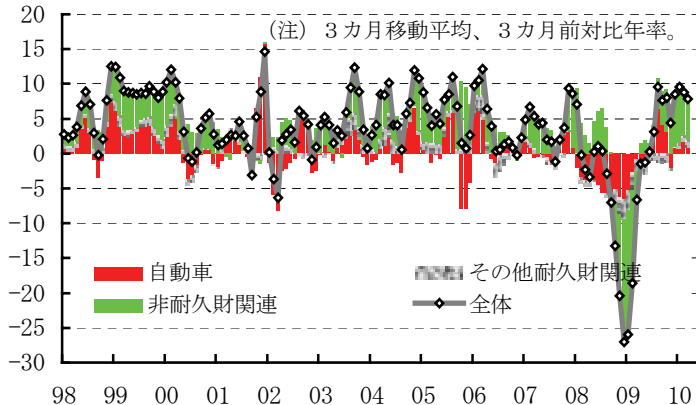
(%) 小売・飲食サービス売上高の推移



(出所) 米商務省

(注) 3ヵ月移動平均、3ヵ月前対比年率。

(%) 小売売上高の財別寄与度の推移



(出所) 米商務省

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。